

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【公表番号】特表2008-517306(P2008-517306A)

【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-534685(P2007-534685)

【国際特許分類】

G 0 9 F	9/00	(2006.01)
G 0 2 F	1/1333	(2006.01)
G 0 2 F	1/1334	(2006.01)
G 0 2 F	1/1335	(2006.01)
G 0 9 F	9/46	(2006.01)
G 0 2 F	1/1343	(2006.01)
G 0 2 B	1/10	(2006.01)

【F I】

G 0 9 F	9/00	3 0 2
G 0 2 F	1/1333	
G 0 2 F	1/1333	5 0 0
G 0 2 F	1/1334	
G 0 2 F	1/1335	
G 0 2 F	1/1333	5 0 5
G 0 9 F	9/46	Z
G 0 2 F	1/1343	
G 0 2 B	1/10	Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月24日(2008.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの電気的変調型画像形成層を有してなる少なくとも1つの基板と、少なくとも1つのパターン化導電性層と、少なくとも1つの静電防止層とを含んで成るディスプレイ。

【請求項2】

前記少なくとも1つの基板が、可撓性透明基板を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項3】

前記電気的変調型画像形成層が、キラル・ネマチック液晶材料である請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項4】

前記電気的変調型画像形成層が、ポリマー分散型キラル・ネマチック液晶層である請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項5】

前記ポリマーが、ゼラチンである請求項4に記載のディスプレイ。

【請求項6】

前記導電性層が、少なくとも1種のポリエーテル高分子導電性材料を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項7】

前記ポリエーテル高分子導電性材料が、ポリエーテル・ブロックコポリアミドを含む請求項6に記載のディスプレイ。

【請求項8】

前記導電性層が、透明導電性材料を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項9】

前記静電防止層が、 $10^4 \sim 10^{12}$ オーム/の表面抵抗率を有し、前記電気的変調型層をスイッチできない請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項10】

前記静電防止層が、少なくとも1種の導電性静電防止材料を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項11】

前記導電性静電防止材料が、導電性ポリマーを含む請求項10に記載のディスプレイ。

【請求項12】

前記静電防止層が、少なくとも1種のイオン導体を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項13】

前記静電防止層が、前記基板の、前記電気的変調型画像形成層と同じ側に1つの層を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項14】

前記静電防止層が、前記基板の、前記電気的変調型画像形成層とは反対側に1つの層を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項15】

前記少なくとも1つの静電防止層が、前記基板の、前記少なくとも1つの導電性層とは反対側にある請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項16】

前記少なくとも1つの静電防止層が、前記基板の、前記1つの導電性層とは反対側にある請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項17】

前記少なくとも1つの静電防止層が、少なくとも2つの別個の静電防止層を含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項18】

前記少なくとも1つの静電防止層が、前記少なくとも1つの静電防止層に隣接する層に対して屈折率整合されている請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項19】

少なくとも1つの機能層をさらに含む請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項20】

前記機能層が、前記基板の、前記静電防止層を有する側に位置している請求項19に記載のディスプレイ。

【請求項21】

前記機能層が、環境保護層である請求項19に記載のディスプレイ。

【請求項22】

前記機能層が、反射防止又は防眩を可能にする請求項19に記載のディスプレイ。

【請求項23】

該ディスプレイにラミネートされた第2のディスプレイをさらに含み、前記第2のディスプレイが、少なくとも1つの第2の電気的変調型画像形成層を有して成る少なくとも1つの第2の基板と、少なくとも1つの第2のパターン化導電性層と、少なくとも1つの第2の静電防止層とを含み、前記ディスプレイの観察側と、前記ディスプレイの非観察側との間に配置されたこれらの基板が、透明基板である請求項1に記載のディスプレイ。

【請求項 2 4】

前記電気的変調型画像形成層が、異なる有色電気的変調型画像形成層である請求項23に記載のディスプレイ。

【請求項 2 5】

基板を用意し；少なくとも1つの導電性層を適用し；前記少なくとも1つの導電性層をパターン化し；少なくとも1つの電気的変調型画像形成層を適用し；そして少なくとも1つの静電防止層を適用することを含んで成るディスプレイの製造方法。

【請求項 2 6】

機能層を適用することをさらに含む請求項25に記載の方法。

【請求項 2 7】

前記少なくとも1つの静電防止層を適用することが、前記少なくとも1つの導電性層をパターン化する前に行われる請求項25に記載の方法。

【請求項 2 8】

第2の基板を用意し；少なくとも1つの第2の導電性層を適用し；前記少なくとも1つの第2の導電性層をパターン化し；少なくとも1つの第2の電気的変調型画像形成層を適用し；少なくとも1つの第2の静電防止層を適用することにより第2のディスプレイを形成し；そして前記第2のディスプレイを前記ディスプレイにラミネートすることをさらに含む請求項25に記載の方法。

【請求項 2 9】

第3の基板を用意し；少なくとも1つの第3の導電性層を適用し；前記少なくとも1つの第3の導電性層をパターン化し；少なくとも1つの第3の電気的変調型画像形成層を適用し；少なくとも1つの第3の静電防止層を適用することにより第3のディスプレイを形成し；そして前記第3のディスプレイを前記第2ディスプレイ及び前記ディスプレイにラミネートすることをさらに含む請求項28に記載の方法。